

日本景観学会誌

2011年 第12巻 第1号

【目次】

■ 口絵「富士山と棚田」

■ 論壇「土地利用と景観と計画づくり」

■ 大地の声「被災した皆様方へ」

成田眞治（写真家）

牛野 正（農村研究家）…………… 3

藤沢 和（事務局長）…………… 4

■ 石垣島大会

メインテーマ：「八重山の自然保護と景観形成」

◇ 開会挨拶

◇ 基調講演

* 「御嶽の森の保全と歴史的文化的景観」

* 「法と景観」

◇ 講演

* 「石垣市の風景計画の取り組み」

* 「自然、伝統、文化と景観の変遷」

* 「治山治水は島の自然と景観の要諦」

* 「石垣島川平地区景観訴訟について」

* 「石垣島白保集落における“ゆいまーる”による街並み景観の修復」

* 「石垣島北部地域における自然景観の保護と地域参加型管理について」

* 「西表島の大型開発と景観」

* 「竹富島はなぜ美しいのか」

* 「竹富島憲章・大規模開発」

* 「農地からの土壌流出と景観」

* 「新しい土地利用制度の可能性」

◇ 景観の窓「京都の景観・沖縄の景観展」

◇ 総括「竹富島は日本で最高級の美しい島」

◇ 大会見聞録「2010年石垣島大会見聞録」

◇ 経過報告「竹富島の発展にむけた検討経緯」

尾島俊雄（早稲田大学名誉教授）…………… 6

波照間永吉（沖縄県立芸術大学教授）…………… 7

五十嵐敬喜（弁護士・法政大学教授）…………… 8

石垣久雄（石垣市景観形成審議会委員長）…………… 19

潮平正道（島の未来を考える島民会議）…………… 19

前津栄信（NPO 花と緑の石垣島代表）…………… 20

井口 博（弁護士）…………… 21

上村真仁（WWF サンゴ礁研究センター長）…………… 22

田村 努（石垣自然保護官事務所）…………… 25

石垣金星（西表を掘り起こす会）…………… 26

上勢頭芳徳（竹富公民館長）…………… 27

上間 毅（竹富島憲章を生かす会）…………… 28

山路永司（東京大学）…………… 32

齋藤正己（法政大学）…………… 33

小林一彦（建築家）…………… 34

藤澤 和（元明治大学教授）…………… 35

初山次郎（理事）…………… 36

山路永司（総務担当理事）…………… 37

■ 2010年度 三島日大大会

メインテーマ：「富士山麓の景観を考える」

◇ 挨拶

◇ 基調講演Ⅰ「富士山は守られてきたのか」

基調講演Ⅱ「伊豆地域から見た富士山」

基調講演Ⅲ「富士山を守る諸活動の現状と課題」

◇ 特別研究発表

* 「土で漏れない池を造る」

* 「富士山周辺の「健全な水循環の確保」について」

◇ 一般研究発表

* 「学生がつくるまちづくり」

* 「日光市本町周辺の町並み景観について」

* 「農地から見た土地制度の空洞化」

* 「竹富島大会を振り返り景観を考える」

* 「皇居外苑濠の水質と景観（その4）」

* 「池の漏水に関する景観的考察」

◇ シンポジウム「富士山麓の景観を考える」

コーディネーター：千谷基雄（日大教授）…………… 79

パネリスト：五十嵐敬喜 石川嘉延 尾島俊雄 菊池 豊 馬場瑋造 渡辺豊博

◇ 総括

◇ 提言「戦車と月見草」

石川嘉延（前静岡県知事）…………… 42

菊池 豊（伊豆市長）…………… 46

渡辺豊博（GW 三島事務局長）…………… 53

古賀 潔（岩手大学）…………… 61

村中康秀（静岡県環境衛生研究所）…………… 63

金谷尚知（日本大学）…………… 65

渡辺勝道（法政大学）…………… 67

齋藤正己（法政大学）…………… 70

山路永司（東京大学）…………… 72

海賀信好（お茶の水女子大）ほか…………… 74

藤澤 和（NPO 景観問題研究所）…………… 77

森田金作（静岡県支部長）…………… 95

川村晃生（慶応義塾大学）…………… 96

■ 会員新刊書籍刊行紹介…………… 97

尾島俊雄、五十嵐敬喜、岩橋浩文、藤澤 和、馬場瑋造

■ 事務局報告…………… 98

◇ 理事会記録 ◇ 2010年度会計報告 ◇ 2011年度予算 ◇ 学会組織新体制（案）◇ 計報

◇ 役員名簿 ◇ 会員名簿 ◇ 学会規約